

## 第23回「くまもと県民文化賞」の決定について

地域の文化振興に貢献する活動を行った方々に対し、その功績をたたえ、今後の活動を奨励することにより本県文化の振興を図るため、平成2年度から「くまもと県民文化賞」の表彰を実施しています。

この度、第23回「くまもと県民文化賞」の受賞者が決定しましたので、お知らせします。

### 1 受賞者（詳しくは別紙参照）

#### 【地域文化活動部門】

地域において、一定期間（概ね3年間程度）継続して地道な文化活動や特色ある文化活動に取り組み、芸術・文化の普及発展、伝統文化の保存継承等に功績があると認められるもの。

〔受賞者〕（推薦者）

- とくなが 徳永 まさお 政男 氏（熊本市長）
- みやた 宮田 ひろし 寛 氏（八代市長）
- くまもとけんみんだい 熊本県民第九の会 かい（熊本県文化協会長）

#### 【年間文化活動部門】

文化活動や文化事業で、推薦の前1年間に、優秀な成果をあげるなど、県内外でその活動が認められるもの。

- せい 瀬井 まなみ 真奈美氏（宇城市長）

#### 【特別賞】

本県文化の振興に特に優れた功績があり、県民の文化活動に対して励みと希望を与えたと認められるもの

- たかつ 高津 あけみ 明美 氏（熊本県文化協会長）

### 2 推薦及び決定

市町村長、県教育長、県文化協会長等の推薦に基づき、県文化振興審議会の審議を経て知事が決定。

### 3 表彰式期日

平成25年2月中旬に実施予定  
（決定後、お知らせします）

#### 【お問い合わせ先】

熊本県企画振興部 地域・文化振興局  
文化企画課 文化振興班  
平川 明人・井上 善朗  
Tel：096-333-2154 内線 3547

(別紙)

## 第23回「くまもと県民文化賞」受賞者一覧

部門	団体・個人名	分野 (活動開始年)	受賞理由
地域文化活動	徳永 政男 氏 74歳	欄間彫刻 (昭和26年)	伝統的な建築に不可欠な欄間彫刻を約60年間に亘り製作し、これまで県内外から多くの注文にこたえてきた。平成4年には、熊本県伝統的工芸品指定者に認定され、平成12年からの8年間は熊本県伝統工芸協会会長を務めるなど地域の文化振興に大きく貢献した。
	宮田 寛 氏 77歳	宮地手漉き和紙 (昭和26年)	県内で唯一、江戸時代から伝わる「宮地手漉き和紙」の歴史と伝統技術を受け継ぎ、昭和54年には熊本県伝統的工芸品指定者に認定された。平成2年からは地元の小中学校に卒業証書づくりを指導しており、日本伝統の和紙の普及活動も含め地域の文化振興に大きく貢献した。
	熊本県民第九の会	音楽 (昭和57年)	熊本県立劇場の柿落としとして昭和57年に第1回演奏会開催以来、これまで一般公募により参加した県民は約1500名、延べ8500名となっている。本会の演奏会は県の年末の風物詩となっており、地域の文化振興に大きく貢献した。
年間文化活動	瀬井真奈美 氏 37歳	民謡 (平成8年)	平成23年、平成24年に宮崎県で行われた刈干切唄全国大会でグランプリを獲得するなど、その歌唱力は全国的に高い評価を受けている。また、事務所のある宇城市をはじめ県内各地で民謡教室やコンサート、慰問活動を行い、民謡の普及、発展に寄与した。
特別賞	高津 明美 氏 65歳	染色工芸 (昭和44年)	熊本県の代表的な風景である阿蘇をテーマにろうけつ染めに取り組み、ダイナミックな構図と鮮やかな色合いで表現し、日展では特選を2回受賞するなど日本の工芸美術の中で高い評価を受けている。 また、江戸期からの伝統の染物「天草更紗」を復元したり、日展の審査員を務めたりと意欲的に活動し、熊本県の工芸美術界に大きく貢献するとともに、県民全体に励みと希望を与えている。

年齢はH25, 1, 4現在

## くまもと県民文化賞の概要

地域の文化振興に貢献する活動を行ったものに対し、その功績をたたえるとともに今後の活動を奨励し、ひいては、県内各地における文化活動の促進を図り、本県文化の振興に資する。

(設置根拠) 熊本県文化振興基本条例第7条及び熊本県文化振興基本方針

### 【表彰の対象】

(1) 県内で活動している団体を原則とし、「地域文化活動部門」「年間文化活動部門」を設け、2部門合わせ7件を限度として表彰する。

#### ①地域文化活動部門

地域において、一定期間(概ね3年間程度)継続して地道な文化活動や特色のある文化活動に取り組み、芸術・文化の普及発展、伝統文化の保存継承、生活文化の創造等に功績があると認められるもの。

#### ②年間文化活動部門

文化活動や文化事業で、推薦の前1年間に、優秀な成果をあげるなど、県の内外でその活動が認められたもの。

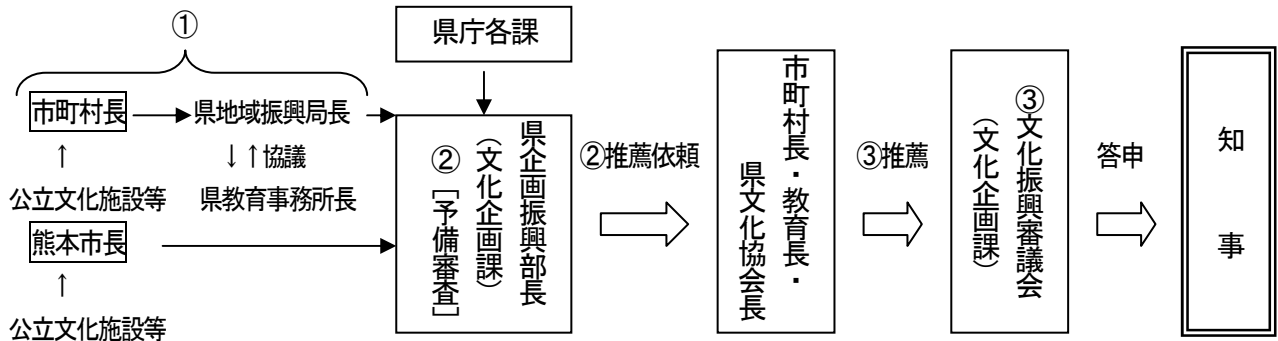
(2) 特別賞として、県民の文化活動に対して励みと希望を与えた個人または団体を表彰する。

### 【事務の流れ】

①市町村長、県教育長、県文化協会長等に受賞候補者事前調査を行う。

②挙げられた候補者について、「くまもと県民文化賞」表彰要項及び事務取扱要領等に基づき、県において予備審査を行い、その結果により市町村長等に推薦依頼を行う。

③市町村長、県教育長、県文化協会長の推薦に基づき、県文化振興審議会に諮って知事が決定する。



### 【これまでの実績 (H2年度～H23年度 計22回)】

各部門	団体	個人	計
①地域文化活動部門 (生活文化活動部門を含む)	68	18	86
②年間文化活動部門	15	5	20
③特別賞	0	22	22
(合計)	83	45	128

### 【スケジュール (予定)】

6月～8月	候補者調査(市町村長等)、推薦依頼(熊本県教育長、熊本県文化協会長)
8月～9月	予備審査【文化企画課内】
10月	推薦依頼(市町村長)
12月	熊本県文化振興審議会審議、くまもと県民文化賞の決定
2月	表彰式